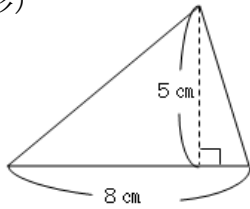


① 次の図形の面積を求めましょう。

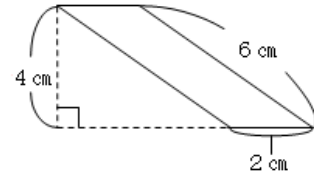
① (三角形)



(式)

答え

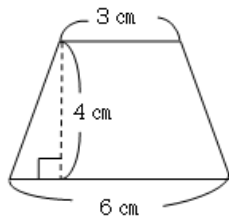
② (平行四辺形)



(式)

答え

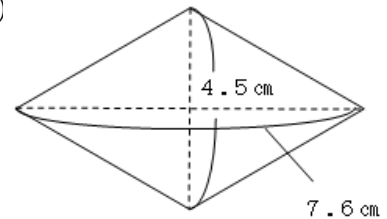
③ (台形)



(式)

答え

④ (ひし形)



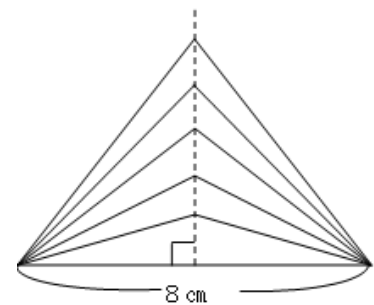
(式)

答え

② 三角形の底辺を 8 cm ときめて、高さを 1 cm, 2 cm, 3 cm, ……と変えていきます。

① 高さが 1 cm, 2 cm, 3 cm, ……のとき、面積はそれぞれいくらになっていますか。表を完成させましょう。

高さ (cm)	1	2	3	4	5	6	…
面積 (cm <sup>2</sup> )							…

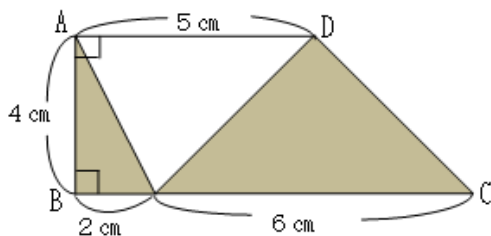


② 高さが 2 倍, 3 倍, ……になると、面積はどのように変わっていきますか。

答え

③ 次の台形 ABCD で、色をぬった部分の面積を求めましょう。

(式)



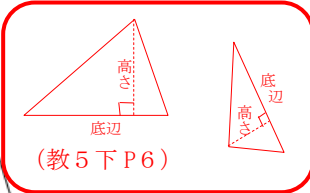
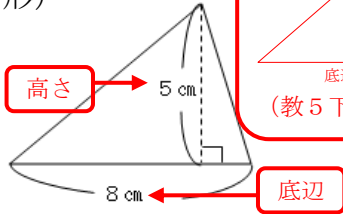
答え

**解説**

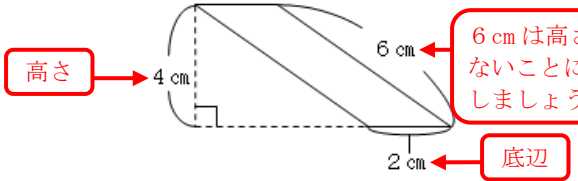
小算5年	<h1>面積</h1>	組	氏名
No.5(9)		番	

① 次の図形の面積を求めましょう。

① (三角形)



② (平行四辺形)



平行四辺形の1つの辺を底辺とすると、その底辺とこれに平行な辺との間のはばが高さになります。(教5下P10)

6 cm は高さではないことに注意しましょう。

(式) 三角形の面積 = 底辺 × 高さ ÷ 2 (教5下P6)  
 $8 \times 5 \div 2 = 20$

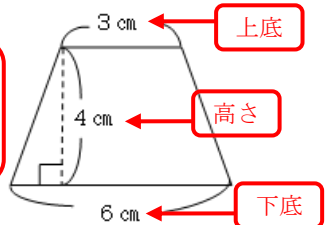
(式) 平行四辺形の面積 = 底辺 × 高さ (教5下P10)  
 $2 \times 4 = 8$

答え 20 cm<sup>2</sup>

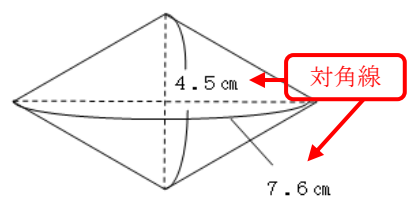
答え 8 cm<sup>2</sup>

③ (台形)

台形の平行な2つの辺を上底、下底といい、その間のはばを高さといいます。(教5下P12)



④ (ひし形)



(式) 台形の面積 = (上底 + 下底) × 高さ ÷ 2 (教5下P12)  
 $(3 + 6) \times 4 \div 2 = 18$

(式) ひし形の面積 = 対角線 × 対角線 ÷ 2 (教5下P13)  
 $4.5 \times 7.6 \div 2 = 17.1$

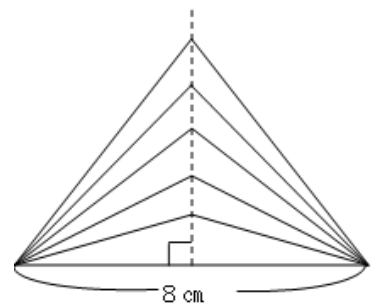
答え 18 cm<sup>2</sup>

答え 17.1 cm<sup>2</sup>

② 三角形の底辺を8 cm ときめて、高さを1 cm, 2 cm, 3 cm, ……と変えていきます。

① 高さが1 cm, 2 cm, 3 cm, ……のとき、面積はそれぞれいくらになっていきますか。表を完成させましょう。

高さ (cm)	1	2	3	4	5	6	…
面積 (cm <sup>2</sup> )	4	8	12	16	20	24	…

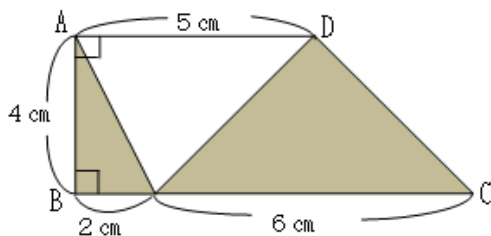


① 高さが2倍, 3倍, ……になると、面積はどのように変わっていきますか。

上の表から、高さが2倍, 3倍, ……になると、面積も2倍, 3倍, ……になっています。つまり、三角形の高さと面積は、比例しています。(教5下P15)

答え 面積は2倍, 3倍, ……になる

③ 次の台形 ABCD で、色をぬった部分の面積を求めましょう。



(式) (解答例1)  
 $2 \times 4 \div 2 = 4$   
 $6 \times 4 \div 2 = 12$   
 $4 + 12 = 16$

(解答例1) かげのついた2つの三角形の面積を、それぞれ求めてから合わせます。

(解答例2)  
 $(5 + 6) \times 4 \div 2 = 26$   
 $5 \times 4 \div 2 = 10$   
 $26 - 10 = 16$

(解答例2) 大きい台形の面積から、かげのついていない三角形の面積をひきます。

答え 16 cm<sup>2</sup>